

ピコトーニング施術同意書

ピコトーニングは表皮層の細胞(ケラチノサイト)内のメラニン顆粒を消失させ、表皮のターンオーバーを促進させてシミ・肝斑を改善させます。くすみや色ムラを取り除くことで肌全体のトーンアップにも効果が期待できます。

1回の治療ですべての症状を改善するのではなく、複数回の治療を根気よく続けることで、徐々に穏やかに改善していきます。

しみの完治を目的としたものではなく、あくまでも色調を薄くし整えていくことが治療の目的となります。

【施術前の注意事項】

- ・メイクはしっかり落としてください。眼球の上(まぶた)は施術を行うことができません。
 - ・アートメイクをしている場合は、その部分から1cm外して照射させていただきます。
 - ・日焼け直後や創傷などの傷がある場合は、施術を行うことができません。
 - ・施術当日のお肌の状態によっては、照射をお断りさせていただくことがあります。
 - ・妊娠中または妊娠の可能性のある方については、母体や胎児に影響を与える事例はありません。しかし、ホルモンバランスの変化によりお肌が過敏になら肌荒れを起こしやすくなることがあります。そのため、お身体の変調を考慮し、施術を行うことができません。
 - ・施術部位に皮膚疾患・入れ墨など、熱によって刺激される可能性のある疾患がある場合、施術を行うことができません。
 - ・施術部位に金の糸が入っている場合は施術を行うことができません。
 - ・施術部位にレーザー刺激によって効果が消失したり、悪化する可能性のある美容的処置を行っている場合、施術をお断りする場合があります。
 - ・抗リウマチ剤の金製剤を内服または注射で治療歴がある方、または現在治療中の方は、施術を行うことができません。
 - ・イソトレチノイン製剤(アキュテインなど)を内服中、またはレチノイド系外用薬を使用している場合は、施術を行うことができません。
 - ・ビーリング剤やトレチノイン、ディフェリンを使用している方は、施術の2週間前から使用を中止してください。
- 施術後の再開は、刺激症状が消失し、かつ施術から1週間が経過してからお願ひいたします。
- ・ステロイドを長期間使用しているために皮膚が薄くなり、内出血しやすい状態の場合は、施術をお断りさせていただくことがあります。
 - ・ご使用中のお薬によっては、当日の施術ができない場合がありますので、ご了承ください。
 - ・光感受性を高める薬を内服または外用している方(薬の添付文書に「光線過敏症」と記載されている場合)は、施術を受けることができません。
 - ・白斑のある方は、施術をお断りすることができます。
 - ・肥厚性瘢痕やケロイドがある部位には、照射できません。
 - ・プロテーゼなどの外科的施術を受けた部位およびその周囲には、照射を行うことができません。
 - ・他院を含む美容治療を1ヶ月以内に受けた方は、必ずお申し出ください。施術内容や時期によっては、施術をお断りする場合があります。
 - たとえ他院での施術から1ヶ月が経過していても、当院での施術によって他院施術の効果が消失したり、皮膚トラブルが生じる可能性があります。
 - 当院では判断できませんので、事前に治療を受けたクリニックでご確認の上、ご来院ください。
 - ・治療および施術内容、部位、お肌の状態に応じて、施術前および施術後に写真撮影をさせていただくことがあります。
 - 個人情報保護の観点から、WEBへの掲載や第三者への開示は行いませんので、ご安心ください。当院で厳重に管理いたします。

【施術中の注意点】

- ・レーザー照射中は、パチパチとしたはじけるような痛みを感じことがあります。
- ・パワーの調節も可能ですので、我慢せずに施術者にお申し付けください。
- ・大きなホクロ、開いた傷、または皮膚疾患のある箇所への治療は行わない場合があります。

【施術後の注意点】

- ・シャワーは施術当日から可能ですが、入浴は翌日から行ってください。
- ・施術後はすぐにメイクをしてお帰りいただけます。
- ・照射部位を触ったり強い刺激を与えると炎症が促進され、副作用が発生する可能性があります。
- 施術後の数日間は、刺激の強い化粧品や洗顔料の使用を避けてください。
- ・施術後は肌が日焼けしやすくなります。日光への過度な暴露を避け、日焼け止め(SPF30以上を推奨)を使用してください。
- ・一時的に肌が乾燥しやすくなるため、化粧水、乳液、クリームなどでしっかりと保湿を行ってください。低刺激の製品を推奨します。
- ・トランキサム酸、ビタミンC、ビタミンEの内服、ハイドロキノンの外用、エレクトロポレーションによる薬剤導入をお勧めします。
- これらは肝斑や色素性疾患に対する治療効果があり、レーザーの効果を高めるだけでなく、炎症後の色素沈着などの合併症を防ぐのに役立ちます。
- ・トリートメント後の2週間は、積極的なビーリング、ワックス脱毛、酸を含む製品の使用を避けてください。
- ・塗り薬の休薬期間については、スタッフの指示に従ってください。

【副作用】

- ・照射後に、火照り、ピリピリ感、赤み、かゆみ、一過性の湿疹、ニキビ、膨疹、熱傷、炎症後の色素沈着、脱色素斑などの症状が現れる場合があります。
- 副作用や合併症が生じた場合は、必要な処置を行いますので、当院の指示に従ってください。速やかにご連絡いただけますようお願ひいたします。
- ・治療には副作用が発生する可能性があることをご理解の上で、受けただけますようお願ひいたします。
- ・治療効果が期待に添えない場合や副作用が発生した場合でも、治療費の返還は致しかねます。

また、副作用に関する治療費は患者様ご本人のご負担となりますので、予めご了承ください。

【施術回数・間隔】

- ・2回目以降の治療は、2~3週間の間隔を目安に、5~10回程度の施術をおすすめします。治療回数は肌質や症状によって異なります。
- ・施術時間は全額で約5~10分程度です。
- ・施術直後から、くすみや肌質の改善、化粧のノリが良くなるなどの効果を実感できる場合がありますが、個人によっては外見上の変化が見られないこともあります。
- ・症状によって施術回数や効果には個人差があります。

【ご予約・キャンセルについて】

- ・次回の施術は2週間の間隔を空けていただく必要があります。施術後2週間以内の施術はお受けできませんので、ご了承ください。
- ・定期的な来院が必要な施術ですので、早めのご予約をお願いいたします。
- ・ご予約の変更またはキャンセルについては、できるだけ早めにご連絡いただけますようお願ひいたします。

以上の内容を十分に理解しましたので、施術を受けることに同意いたします。